

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業名		コード	41100 海上公民館管理費	予算科目	会計	款	項	目	所管課	生涯学習課	担当班	社会教育施設班
事業種別		基本施策	11 生涯学習の充実	根拠法令	社会教育法、旭市公民館の設置及び管理に関する条例、規則			10	4	7	☒ 主な事業	☐ 国土強靱化地域計画
施策体系		施策の展開	25 生涯学習関連施設の充実	戦略事業	124 各施設の整備充実						☐ 新市建設計画	☐ 定住自立圏構想
施策の展開		26 図書館及び関連施設の充実	戦略事業								☐ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
☒ 単年度繰返	☒ 昭和 56 年度～	【維持管理業務】市民一人ひとりが、自ら学び自ら行動し、より良い生活や自己向上を高めるために、様々な学習機会を提供する場として、快適かつ安全で利用しやすい施設となるよう、公民館施設の維持管理及び改修を行い整備する事業。①乳幼児、高齢者、身障者が利用しやすい施設。②建築基準法、消防法等の法令に適合した安全な施設。③コスト削減、エコエネルギーに対応した施設。④情報の収集力の高いITに対応した施設を目指す。 【貸館業務】一般団体、サークル活動等の(ホール、研修室4、和室3、多目的ルーム、陶芸室、ラポート24)貸館業務(開館時間 9 時～22時 休館日 月・祝日・年末年始休館)。【図書貸出業務】図書の貸出、図書室の管理。		社会教育法21条を根拠とし、昭和56年に事業開始。主に定期講座、一般サークルへの貸館、図書の貸出を行っている。昭和61年に展示閲覧室を増築している。		改修整備費用は多額となることが予想される。そのため費用の確保は困難であり、補助事業などの活用や低予算での整備が課題。		・利用者アンケートでは「ほぼ満足している」方が多い。 ・利用者アンケートでは「地元の公共施設として無くてはならない身近な施設として不可欠である」との意見が他地域に比べて多い。	
	☐ 開始年度不詳								
	☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで								

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算)		単位:千円
1.賃金	3,594	臨時職員賃金
2.需用費	8,155	消耗品、光熱水費、修繕料
3.役務費	340	通信運搬費、手数料、保険料
4.委託料	5,313	清掃、受付業務、樹木剪定、耐震調査、他
5.その他	285	工事請負費、備品購入費、共済費、使用料賃借料、公課費
② 特定財源の内訳(2年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金		
2.都道府県支出金		
3.地方債		
4.その他	1,145	公民館使用料他

		単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
事業費	1.賃金	千円	2,984	2,994	3,014	3,594	6,685
	2.需用費	千円	7,101	12,161	4,372	8,155	10,809
	3.役務費	千円	347	311	366	340	511
	4.委託料	千円	6,296	5,265	5,339	5,313	6,476
	5.その他	千円	20,436	673	1,465	285	150
事業費計(A)		千円	37,164	21,404	14,556	17,687	24,631
財源	1.国庫支出金	千円					
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円	14,700				
	4.その他	千円	6,344	1,534	1,631	1,145	1,500
	5.一般財源	千円	16,120	19,870	12,925	16,542	23,131

前年度増減理由	修繕費の増
---------	-------

従事職員数	常時 5 人	最大 5 人	× 293 日 =	延べ 1465 人
-------	--------	--------	-----------	-----------

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

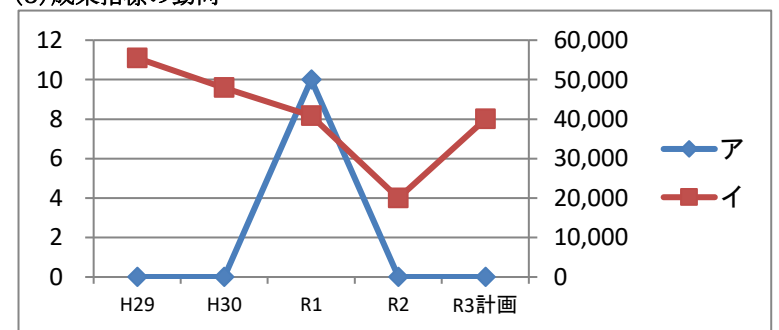
手段	① 主な活動		⇒	③ 活動指標名		単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動)			ア	修繕回数	回	15	11	9	11	5
	空調改修工事				イ	貸館予約受付・申請数	件	466	356	382	271

目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)		⇒	④ 成果指標名		単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	対象意図	・市民 ・文化団体・サークル ・安全に利用できる状態にする		ア	維持管理に関する苦情件数	件	0	0	10	0	0
	対象意図				イ	貸館延べ利用者数	人	55,468	47,939	40,845	19,983

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	成果向上余地	かなりある	ある程度ある	ほとんどない	コスト比率
					下位 1/3
大きい					中位 1/3
普通					上位 1/3
小さい					

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況		☐ 完了	☐ 順調	☒ 概ね順調	☐ 停滞	☐ 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)						
評価内容	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値減=成果向上 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	比較	28年度
				数値増=成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下		29年度
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	新型コロナウイルスによる利用の減				
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容	今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し	29年度
		令和3年度中	屋上防水改修工事 窓枠改修工事		☐ 廃止・休止 ☐ その他()	30年度
						1年度
						2年度
						3計画